出てないような解析モデルに対してどういうところに注意しなきゃいけないかということで シュミレーター 使われる方 全てではないと思うんですが使う上では結構重要なところになりますので こちらの解析に対する留意点と注意点というところを紹介させていただきますので じゃあ 以下用にして皆さんの製品に対して 個別最適 が測れるのか といったところの取り組み これまで山に対していただきたいと思います で始めの2つ 稲垣さんの方から少しかいつまんで紹介させていただきたいと思います 説明をよろしくお願いいたします よろしくお願いします

ありがとうございます モデルでシミュレーターを使って PC の電圧を行っております 行っております

阿部）スリットの幅は？幅を広げたらどうなる？

稲垣）1mmだと思う。

阿部）普通に考えたら徐々に広げたら問題なくなる。。

周波数高くなると一体化するという話だが、

１ｍ離れたら常識的に影響ない筈。溝がパラメータになる

広げたら1MHzでも効いてくると思う。

鵜生）電磁界のシミュレーションだと、C結合と次期結合がある。

C結合の方は1㎜でも、インピーダンスが高くなってします。

次期結合は増やしても、それなりに次期結合残る。

高い周波数ほどエッジぬ電流が集中ｓるうｔので、経験上結合残ってる形になる。

AW敵に広くても渦電流は残る傾向はあると思う。

スリットは思っているほど効かない。

最小の

少し揺れていても影響ない。

今hあセンシティブな持っち得るので個別最適は一緒ｎやりたい。

RF回路でも切ることは？

阿部）小さい基板が好まれるが、切りたいニーズがあれば

基板面積はなんとかある20㎜離す選択肢があると思って聞いた。

基本的スリット反対派だが、スリットでもいける手はあるのか最近興味がある。